

平成 30 年度 長野県長野高等学校評価表（全日制）

番号	14	校名	長野高等学校
----	----	----	--------

学校教育方針			中・長期的目標			
1 個人の尊厳を重んじ、真理と平和を愛し、国家社会の有為なる人材の育成を期する。 2 高邁にして、明朗闊達、至誠一貫、質実剛健、和衷協同の精神を涵養し、身体の鍛錬と相まって、心身の調和的発達をはかる。 3 生徒の個性を豊かに伸ばし、各々その目的を達成させるために適切な指導をする。			1 積極的、自主的な態度を養う。 2 希望進路の実現を目指す。 3 教職員の総合的な指導力を高める。 4 地域社会から理解、支援される教育を展開する。			
			今年度の重点目標			
			1 授業の改善と充実（深い学びを目指して） 2 基本的生活習慣の確立と主体的活動の支援 3 スーパーグローバルハイスクール(SGH)事業の推進と深化及び定着と発展 4 安全・安心な学校づくり（豊かなコミュニケーションを基礎に）			
重点	評価項目		評価の観点	評価	成果と課題	改善策
授業の改善と充実 深い学びを目指した	深い学びの実現	1	生徒の学ぶ意欲とともに思考力・判断力・表現力等を育む「深い学び」を目指した授業が実践されている。			
		2	保護者や広く地域の方に授業を公開するとともに、本校職員の間でも授業を互見し、授業改善に役立っている。			
		3	各種試験の位置づけを踏まえ、その結果を教科内で分析・共有し、生徒の学力に応じた指導に生かしている。			
	進路を拓く学びの実現	4	新学習指導要領の趣旨や高大接続改革の状況を的確に把握して生徒や保護者に情報提供するとともに、本校の課題に取り組んでいる。			
		5	「大学の先にある社会」を意識しながら文理選択や学部学科選択を行うキャリア教育・進路指導が実践できている。			
主体的活動 基本的生活習慣・	主体的活動の充実	6	生徒会や班活動等の教育活動の充実・活性化に努め、主体的・自立的な生徒の育成を図っている。			
	基本的生活習慣の確立	7	生徒会・班活動と家庭学習時間のバランスを図り、学習習慣の確立と、基礎学力の定着に努めている。			
SGH事業 の深化	グローバル人材の育成	8	SGH事業のこれまでの実績の上に、グローバル人材を育成するためのカリキュラムの開発と実践に努めている。			
		9	SGH事業の指定期間が終了後の「深い学び」を目指すカリキュラムを構想し、実現に向けた取組に努めている。			
安全・安心な 学校づくり	自他を大切に する姿勢の育成	10	豊かなコミュニケーションを通じて、互いを尊重し、支え合う生徒集団の形成に努めるとともに、生徒の安全管理意識を高める指導を実践している。			
	安全・安心な 学校づくり	11	清潔でバリアフリーの学習環境をつくとともに、心や身体に悩みを抱える生徒に温かな支援ができている。			
		12	保護者や地域の方々の意見に対して迅速に対応するとともに、学校の情報を積極的に公開・発信している。			